電話~~（口頭）~~受付票

決裁区分	文書記号番号		受付者	
甲・乙・丙・丁	石環放 第　号			令和元年6月10日　午後
決裁（市長）	副市長	副市長		生活環境部環境課 職・氏名 課長補佐　及川純子

生活環境部長	生活環境部次長	環境課長	課長補佐	GL	G

相手方の住所	住所
氏名及び	氏名　石巻市議会　水澤議員
電話番号	電話 [redacted]

用件の概要	石巻市議会　水澤議員より、須江地区バイオマス発電所建設に関する申し入れ書を提出したいので、市長と面会したい旨連絡があった。 申し入れ内容　別紙のとおり

回答状況	申し入れ日程等については、下記のとおりです。 市長の出席について伺います。 日時　令和元年6月17日(月)　11:00～11:30 場所　市長室 来庁者　石巻市議会　水澤議員 しらさぎ台町内会　代表 [redacted] 氏　ほか

分類	04・02・00	文書主任審査印
保存	永 10 年 5 3 1	

裁決日付印　決裁済　1.6.13　総務広報課

総務広報課長

課長補佐

2019年6月　　日

申し入れ書

石巻市長

亀山 紘 殿

しらさぎ台町内会
代表 [redacted]

G-Bio石巻須江発電事業について

しらさぎ台はG－Bio石巻須江発電事業の予定されている施設の近くです。

私たちはこのような施設を建設し、業務を行う場合は、地域住民への説明会を開催した上で、地域住民の同意を得ることが必要不可欠であると認識しています。

また、「みやぎの環境アセスメント」によると、市民や市長等の意見が必要不可欠であると書かれています。

しらさぎ台へは、説明会の案内もありませんでしたし、同意もしてはいません。

新聞報道によると2021年着工とあります。着工するまでには、土地の買い取り、排水のための石巻市との手続等、様々な準備があることが予想されますが、すでに第1回の「環境影響評価方法書」の説明会も行われました。近くに住んでいる住民としては、知らないうちに事が進んでいるという大きな不安があります。

◎4月に行われた「しらさぎ台町内会の総会」では、全会一致で「この発電事業には反対」と決議されました。

そこで、市長に直接お会いして私たちの不安に思っていることを具体的にお話しし、ご回答を頂きたいと思います。

1、地域住民への説明会は、実際にどこの地域で行われたのでしょうか。

2、住宅密集地・保育所・学校が近い地域での発電事業は聞いたことがないのですが、大丈夫なのでしょうか。

3、空冷式というのも日本では初めてだという事ですが、実例がないだけに不安です。

4、24時間運転による振動や、排ガスによる臭いなど住民の健康に対する影響の不安、また、煙突の高さは40mと聞いていますが、しらさぎ台の高さとの関係はどうなのでしょうか。

5、計画によれば、1日燃料700トンを運ぶトレーラーが約40台往復します。排ガスによる臭いや、交通事故が心配です。

6、燃料にも不安があります。日本で苗木をモザンピークに送り、現地で育った木の実を搾って日本に送るという事が、計画（2018～2019）中だという事ですが、まだ実態のないことが計画になっているという事は、パームヤシ油を燃料にしている事が自然破壊と批判されてることを逃れるためなのではないかと不安です。

7、今まであった雑木林が、一部を残して伐採されますが、生態系への影響が心配されます。第1回の「環境影響評価」の説明会では、実施されれば、環境は少なからず悪くなると話されました。その上、今まであった自然（鳥や小動物も含めて）による良い環境が失われます。少なからずとはとても言えない環境悪化ではないでしょうか。

以上、よろしくお願いいたします。